

令和4年度第3回高松市高齢者保健福祉・介護保険制度運営協議会会議録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	令和4年度第3回高松市高齢者保健福祉・介護保険制度運営協議会
開催日時	令和4年11月24日（木） 午後1時30分～午後2時30分まで
開催場所	高松市役所本庁13階 大会議室
議題	(1) 地域包括支援センターの運営方針について (2) 地域包括支援センター運営業務委託モデル事業受託法人の選定結果について (3) その他
公開の区分	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	高松市情報公開条例第7条第2号及び同条第5号（イ）に該当するため
出席委員	塩見職務代理、石川委員、上田委員、植中委員、喜岡委員、近藤委員、鈴木委員、田中(邦)委員、田中(克)委員、野上委員、萩池委員、古川委員、前田委員、三瀬委員、元木委員
傍聴者	0人、報道0社
担当課 及び 連絡先	長寿福祉課 087-839-2346 介護保険課 087-839-2326 地域包括支援センター 087-839-2811

審議経過及び審議結果

会議を開会し、次の議題について協議し、下記の結果となった。
次のとおり、会議を開催した。

1 開会

健康福祉局長挨拶

会議を公開とすることを確認（但し、議題（2）については、非公開とする）

2 議題

(1) 地域包括支援センターの運営方針について（資料1）

事務局から説明

(2) 地域包括支援センター運営業務委託モデル事業受託法人の選定結果について（資料2）

事務局から説明

(3) その他

A委員

〈議題(1)について〉

地域包括支援センターの運営方針については、今回委託をするに際して作成していると説明があったが、資料1別添のP1の方針策定の趣旨のところに運営方針策定の目的があるが、本来の目的は、地域包括支援センター全体の運営方針を策定するという意味ではないという趣旨でよろしいか。もしそうであれば、高松市地域包括支援センター運営方針というよりも、委託先や受託先の運営方針とするべきだと思うがどうか。

事務局

〈議題(1)について〉

今回の運営方針について、国からの通知では、委託の場合には必須だが、直営で運営する場合も運営方針を作ることが望ましいとされており、本市としては、委託を含めた市全体の運営方針としている。

A委員

〈議題(1)について

そうであれば、直営である場合の運営方針と委託先の運営方針の相違点があると思うので、市、さらには基幹型、サブセンターにおける直営型、委託型それぞれの役割が分かるように整理しておくべきだと思う。

B委員

〈議題(1)について〉

委託については、国が強制している感じがして以前から反対だが、これから委託するにあたって問題点もたくさん出てくると思う。

資料1のP9にある「多職種」については、保健師や社会福祉士、ケアマネジャー、看護師などを指しているのか。

また、地域ケア会議というのはどこでどのように行われているのか。

事務局

〈議題(1)について〉

地域ケア会議については、直営でも個別プラン検討等という形で、年間40回程度開催しており、今回の委託先でも、そのうち何回か開催してもらう予定である。そこでは薬剤師や社会福祉士、保健師など、多職種の方に来ていただき、プラン検討を行い、資質向上に努めていく。

B委員

〈議題(1)について〉

多職種の中では、薬剤師なども上がっていたが、どこまでの職種がどの程度の人数来ているのか。地域包括支援センターでは、人口によって人数を何人置かなければならないなど規定があると思うが、今回「香川」を選択したのは、人口規模が少なく、人数の配置がしやすいという理由か。

事務局

〈議題(1)について〉

実施場所については、昨年、社会福祉法人等にアンケートを実施した結果、「香川」で委託が実施できる可能性があるかと判断し、選定した。多職種については、そのほかにも栄養士や歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など、幅広い職種に参加していただいている。また、プラン検討以外にも、困難事案の検討も行っており、その際には弁護士などにも参加していただいている。

B委員

〈議題(1)について〉

多職種の職種を明示していただいたほうが分かりやすいと思う。

また、特に介護認定の際には、委託先とのコミュニケーションをとりながらやっていただきたい。ケアマネジャーの質の問題もあるが、周りでも認定の度合にずれがあるように思える。

C委員

〈議題(1)について〉

資料1のP12の基本方針9「公正・中立性確保のための方針」について、現状としては、介護、医療、在宅にしても、ある一定のグループで回しているところがあると思うが、公正・中立性をどのような指標で評価していくのか。

事務局

〈議題(1)について〉

具体的には今後決めていく予定だが、他市の例では、地域包括支援センターの利用者におけるサービス事業所の自法人の割合等を運営協議会に報告して状況説明しているところもあり、そのような事例を参考に、公正・中立性を担保できるよう検討していきたい。

D委員

〈議題(1)について〉

運営方針については、資料1のP2にもあるように、「共有し、理念の一体性、相互連携体制を確保する」となっているが、それぞれで運営方針に基づいた計画等がなされると思う。計画実施評価のあたりが運営協議会で報告されて、公正・中立性の確保などの担保がとれるような何かを示していただければよいと思う。

また、P11に市との連携方針というのがあるが、委託先のセンターについては、市民が安心して利用できるように、個人情報の共有の方針や共有する情報の範囲などを十分に市と協議、確認をしていただいて、安心して利用できるようにしてほしい。行政機関の権限については、委託先との住民の受け止め方も異なってくると思うので、具体的に示していただいた方が住民も安心していただけると思うので、配慮をお願いしたい。

事務局

〈議題（１）について〉

委託法人には事業計画を出していただき、評価を行い、運営協議会で報告させていただきたい。

個人情報については、受託法人には65歳以上高齢者の住所、氏名、性別、生年月日等は提示し、それ以外は、申請があれば必要に応じて提示する予定。契約書の中では、個人情報を扱う者の名前を提出していただくこととしており、個人情報の取り扱いは十分に注意していただく。また、事業所内の書類については、原則、家などに持ち帰ることはしないよう仕様書で示しており、必要があれば申請するという形で対応する。

E委員

〈議題（１）について〉

資料1のP12の公正・中立性の確保について、昨今の状況を見ると、昔のように性善説に立ったシステムづくりをするのではなく、性悪説に立ったシステムづくりをしなければならない状況になってきたと思う。地域包括支援センターは虐待事案を扱うところで、厚生労働省のデータで、虐待が起こった原因についてアンケートをとっているものがある。そのデータでは、原因として「教育」や「本人の資質の問題」等が挙げられており、職員の管理について、施設管理者の方も頭を悩ませているところだと思う。毎年、高齢者虐待防止の研修等をしていると思うが、どうしても防げないということもあると思う。委託を受けた先で虐待の当事者になってしまった場合、同じ法人内で公正・中立な対応ができるのかを非常に心配しており、以前から委託について反対の立場をとっている。極力同法人内のケアマネジャーなどは切り離すべきだと思う。地域包括支援センターの管轄にいる高齢者のケアマネジメントは別の法人の事業所をお願いするというのが本来の正しい形だと思う。全部は難しいと思うが、そのようなところが公正・中立性、権利擁護の面で大切だと思う。

事務局

〈議題（１）について〉

本市の直営の介護予防支援ケアマネジメント重要事項説明書には、「虐待防止のための措置」という項目があり、「虐待の疑いについて気になる点があれば担当の介護支援専門員にご相談ください」としており、今回委託になった場合、同じ法人のケアマネジャーに相談することになってしまうため、表記に「その他関係機関」を加えるなど、修正したいと思う。委託の地域包括支援センターについては、全てを任せるわけではなく、最初の事実確認などはお任せするが、虐待の認定や警察との連携や対応については、本市に対応する部署があるため、そこで対応するなどして、不正がないようにしていきたい。

E 委員

〈議題（１）について〉

地域包括支援センターがケアマネジメントを担当する際、受けきれないものは委託先に委託し、ケアマネジャーを同行させて引き継ぐというふうに行っていると思うが、それも利用者側に立つという観点では、同じ社会福祉法人の施設に入っている方のケアマネジメントを同法人に委託するというのは、権利擁護の視点では、おかしいと思う。利用者が言えないことをケアマネジャーが施設側に代わりに言う代弁機能が発揮しづらいたと思うので、委託に出す方の選定も少し考え直していただければと思う。

事務局

〈議題（１）について〉

介護予防支援等の単価が低く、なかなか受けていただけず、やむを得ないところもあるが、そのあたりは十分に配慮しながら対応していきたい。

※議題（２）については、高松市情報公開条例第 7 条第 2 号及び同条第 5 号（イ）に該当するため、非公開とする。

3 閉会